

短かった夏、お疲れ様、マイハート福原について(2014.10.1)

真夏の酷暑は、お盆過ぎには、一目散に何処かに走って行っちゃいました。

過ぎてしまえば、何とやらというところですね。

改めて思いますが、最近の自然現象の激しさには驚くばかりです。

台風16号がフィリピンや台湾で大雨となり、道路を濁流となって流れている映像が、テレビで報じられていました。

先の広島市での土石流と同じように多くの被害が出るのではと心配しております。



当院の建物の上に設置していた『清治医院』の緑字の看板が傷んで、内部の構造物が崩れる可能性も有ることから、先月半ばに取りはずしました。

30年間建物が一番上で風雪に晒されてきたので、躯体はしっかりしているようでも文字板などは少し力を加えると、パリンと割れてしまう状態でした。

“お疲れ様”との気持ちも込めて、お神酒を注いで労をねぎらいました。

高所作業車が来ていたので、同じ日に桜の枝のかなり傷んだ部分も処理してもらいました。時々駐車中の車の上に枯れ枝が落ちてくることが有ったので、降雪時期に入る前に何とかしなくてはと気にしておりました。

歩いている人の上に落ちたら大怪我となる恐れも有ったので、心配の種が一つ解消しました。



6月頃より少しずつ携わってきたハイマート福原のかかわりが、先月より正式に医療部門を担当することになりました。

当面は、午前中は清治医院で、午後はハイマートでとなりますが、距離も近いので行ったり来たりして、出来るだけ来院の皆様にはご迷惑を掛けないようにと考えております。

体調を崩される先生が多い中での変更ですが、施設入所の方々にとっても医療部門の欠如は考えられませんので、重ねてよろしく申し上げます。



“天高く、馬肥ゆる秋”です。

美味しいものを適度に食べて、元気よく降雪期に備えましょう。

体も動かすようにしましょうね！